CARMATE

5785-70698

RV-INNO

IN924 スキー /スノーボードアタッチメント取扱説明書

この度は、カーメイト RV— NNO スキー /スノーボードアタッチメントをお買い上げいただきましてありがとうございます。

本品は スキー /スノーボード積載量以外は N921と同等のアタッチメントです。

本品の取り付け ·使用方法などに関しては、付属の「N921/922スキー /スノーボードアタッチメント取扱説明書」の従ってください。

本品を安全に正しくお使いいただくため、付属の「N921/922スキー /スノーボードアタッチメント取扱説明書」を必ずお読み ください。

1. スキー /スノーボード積載量

本品の最大積載量は「N921/922スキー /スノーボードアタッチメント取扱説明書」の 3ページに記載されている数量とは異なります。
本品の積載量は下表の通りです。

	IN924
スキーのみ	4セット※1
カービングスキー	3セット※1
スキー＋ストック	各 2セット※1
スノーボードのみ	2台※2
スノーボード ＋スキー	ボード 2※2 ＋スキー 1※1

※1 カービングスキー等、スキー板の幅により積載台数が少なくなる場合があります。
※2 スノーボードの積載台数は、車種・バインディングの大きさにより少なくなる場合があります。

※車種により、ルーフの強度が弱いため最大積載量に制限がある場合があります。
店頭の車種別適合表でご確認ください。

株式会社カーメイト

CARMATE

5780-01069

RV-INNO

IN921 IN922 スキー／スノーボードアタッチメント取扱説明書

はじめに

このたびは、カーメイトRV-INNOスキー／スノーボードアタッチメントをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本品はスキー／スノーボードを積載するためのRV-INNOシステムキャリア用のアタッチメントです。この取扱説明書にはスキー／スノーボードアタッチメントの取付・使用方法が記載されています。

この取扱説明書をよく読んで理解してから本品を使用し、記載事項全てを必ず守ってください。
この取扱説明書は、必要なときにいつでも読めるよう、できる限り身近に大切に保管してください。

本品をゆずられる場合は、次に使用される方のために本書も併せてお渡しください。
また、本書をお読みになられた上で、ご不明な点がございましたら本書記載のサービスセンターにお問合せください。

目　　次

はじめに…… 1
安全にお使いいただくために…… 2
　本書に記載する記号について…… 2
　必ず守ってください…… 2
部品内容を確認する…… 6
取付方法…… 6
　ステー、バーを車両に取付ける…… 6
　アタッチメントの取付準備をする… 7
　アタッチメントをバーに
　　取付ける…… 8
　アタッチメント取付け後の確認…… 9
使用方法…… 10
　積載前の確認をする…… 10
　積載する…… 10
　走行する…… 13
　アタッチメントを取外す…… 14
日常のお手入れ…… 15
保管方法…… 15
　アタッチメントを保管する…… 15
純正補修パーツのご案内…… 16
お問合せ先…… 16

安全にお使いいただくために

本書に記載する記号について

本書では、特に重要な事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しております。それぞれの記号とその内容は次の通りです。

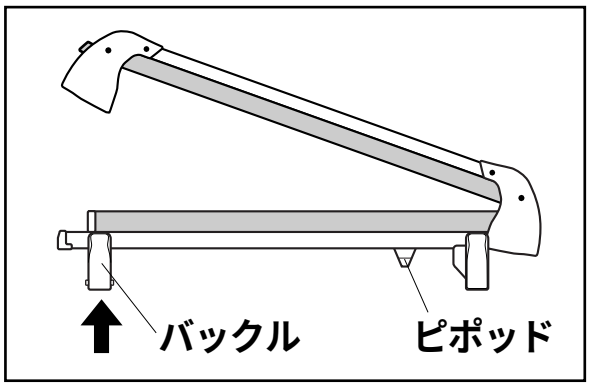
⚠警告	警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起すおそれがあります。
⚠注意	注意事項を守らないと、ケガを負ったり、製品 車両 積載物が損傷するおそれがあります。
参考	本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

必ず守ってください

本品を安全に正しくお使いいただくために、次のことがらを必ず守ってください。

⚠ 警告

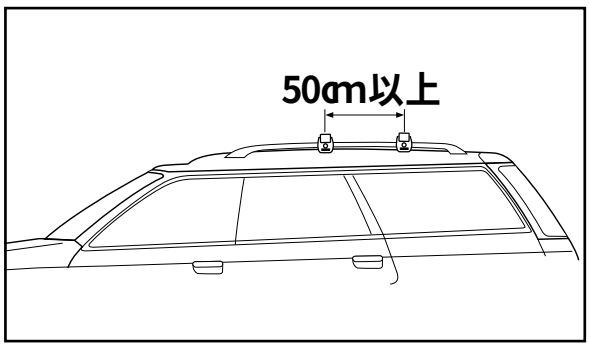
取付上及び使用上の警告



走行前に必ず前後アタッチメント合せて2ヶ所のバックルが確実にロックされていることを確認してください。

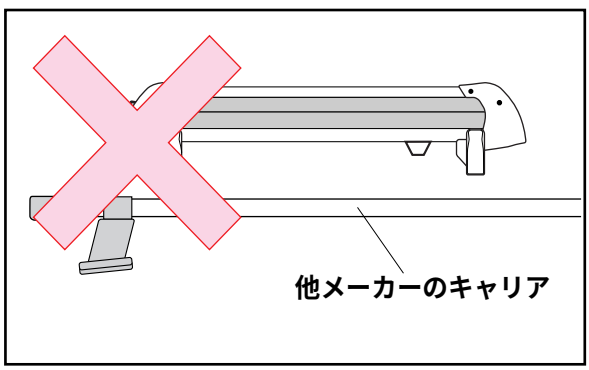
バックルがロックされていないと、走行時の風圧・振動によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

取付上の警告



キャリアの前後間隔は、50cm以上にしてください。

キャリアの前後間隔が50cm未満の状態でアタッチメントを取付けると、 アタッチメントに無理な力がかかることによりキャリアが脱落し、 後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。また、前後間隔が広すぎると積載物がずれ落ちるおそれがあります。10ページの 3の作業を必ずおこなってください。



他メーカーのキャリアへの取付けや本品を改造しての取付けはしないでください。

他メーカーキャリアへの取付けや改造しての取付けは、確実な固定ができずキャリアが脱落し、後続車や人を事故の巻込むおそれがあります。

使用上の警告

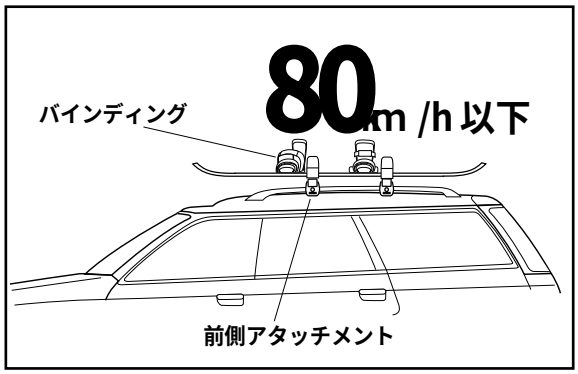
スキー・ストック・スノーボート以外の物を積載しないでください。また、下記表の積載数を超えた積載はしないでください。

定められた積載物以外のものを積載したり、定められた積載数を超えた積載をすると、アタッチメントに無理な力がかかることによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

スキーのみ	6セット ※1
スキー＋ストック	各 4セット ※1
スノーボードのみ	4台 ※2
スノーボード＋スキー	※2 ボード 2＋※1 スキー 3

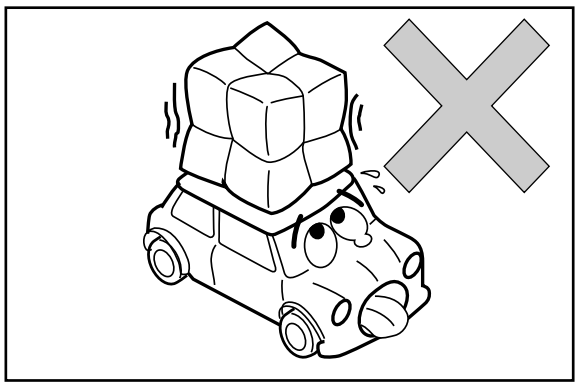
※1 カービングスキー等、スキーの幅により積載台数が少なくなる場合があります。

※2 車種・バインディングの大きさにより合わせ積みができない場合があります。



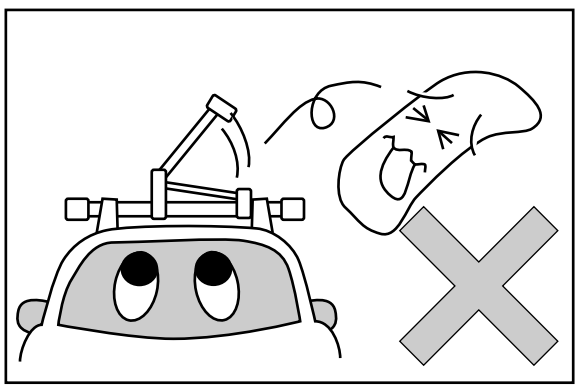
スノーボード積載時、バインディングが前後アタッチメントの間に入らない場合は、片方のバインディングを前側アタッチメントの前方に出し、出したバインディングを前側アタッチメントに当たる位置に積載し、必ず 80km /h 以下の速度で走行してください。

80km /h 以上の速度で走行すると、走行時の風圧によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれや、スノーボードを破損するおそれがあります。



最大積載量を超えた積載はしないでください。また、最大積載量は車種ごとに異なります。店頭の車種別適合表にてご確認ください。

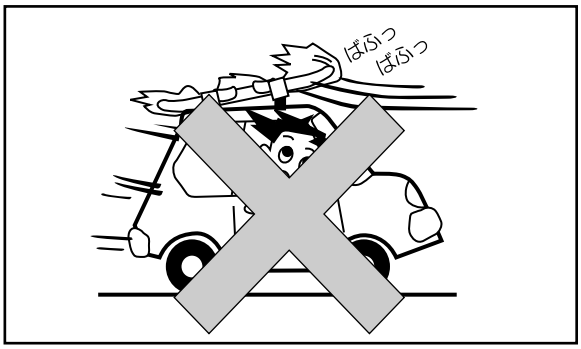
車種ごとにキャリア取付部の強度が異なるため、最大積載量に制限があります。最大積載量を超えた積載をするとアタッチメントに無理な力がかかることによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



積載時には、 必ずキーをロックしてください。

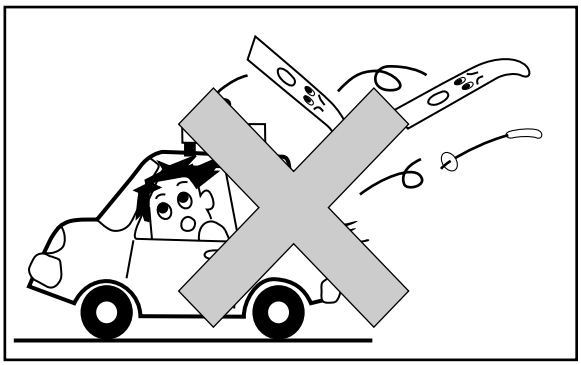
キーをロックしないと、何らかの外部の力が加わった場合、積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

使用上の警告



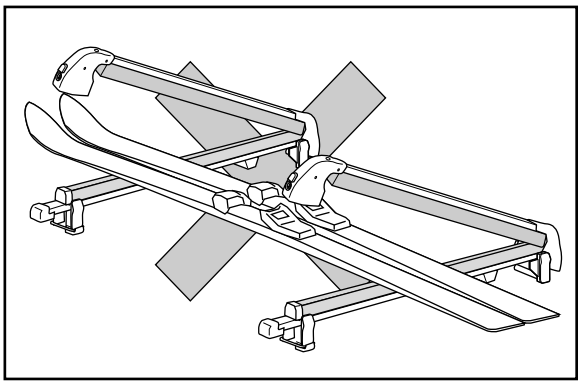
積載時には、 スキーやスノーボードのケース、保護用ビニール袋を使用しないでください。

スキーやスノーボードのケース、保護用ビニール袋を使用すると、走行時の風圧によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



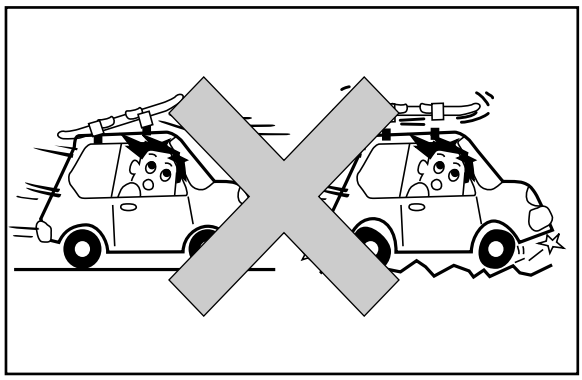
積載する前に、必ず安全確認(使用方法参照)を行い、適合しない場合はキャリアに積載しないでください。

子供用などの短いスキーを積載すると、走行中に前後キャリアの間からスキーが抜け落ち、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



スキーは必ず合せて積載してください。

スキーを合せずに積載すると、確実な固定ができずスキーが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

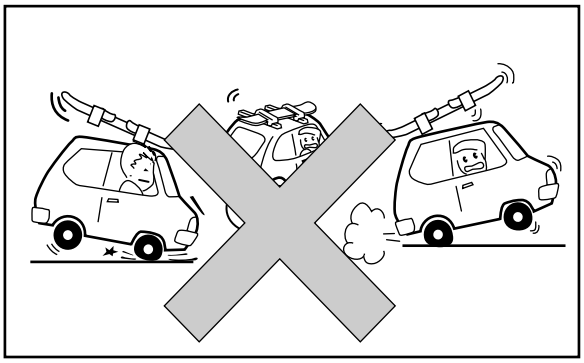


法定速度を守り、強風時や悪路では速度を落してください。

法定速度を超えた連続高速走行や強風時の連続走行、悪路走行をすると、ノブのユルミによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

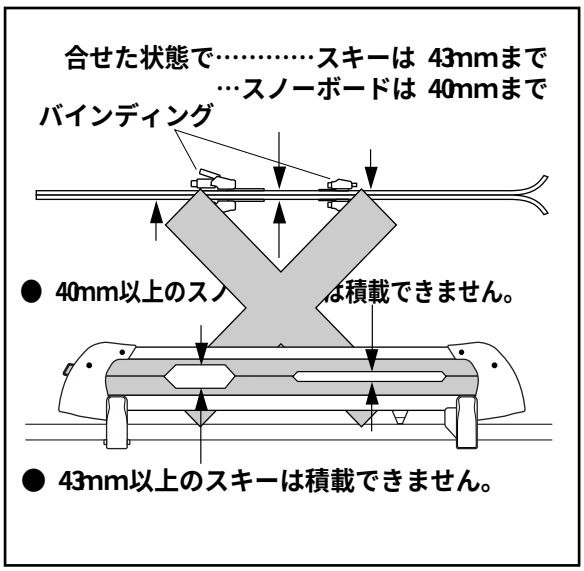
⚠注意

使用上の注意



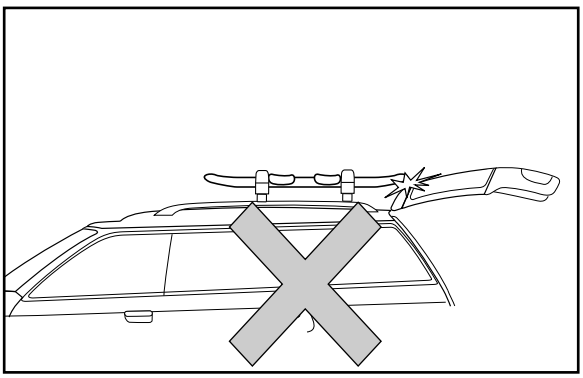
急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

積載時に急発進、急ハンドル、急ブレーキをすると、キャリアの取付位置がずれて車両や製品が破損するおそれがあります。



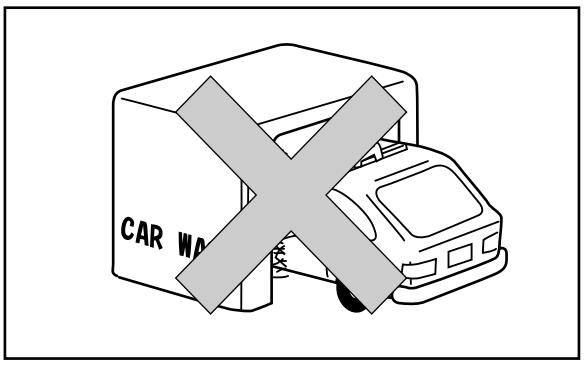
アタッチメントで保持する部分の厚みがスキー 43mm、スノーボード 40mmを超える物は積載しないでください。

定められたサイズを超えるスキーやスノーボードを積載するとアタッチメントが損傷するおそれがあります。



リアゲートやトランクをスキーやスノーボードに当てないでください。もし、当てた場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

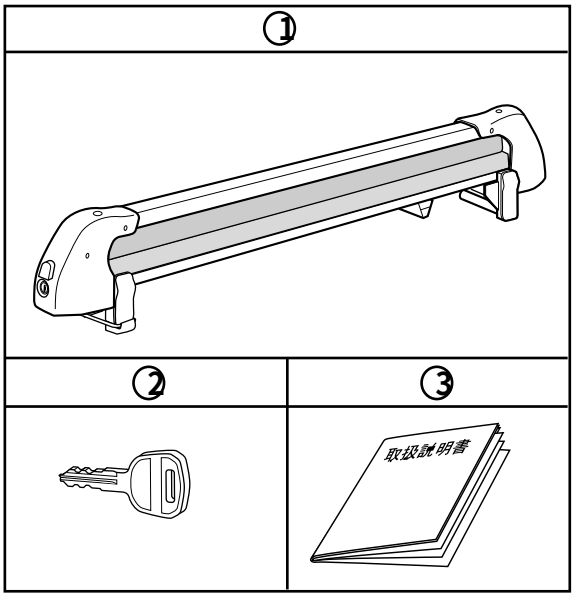
リアゲートやトランクを開ける時に、リアゲートやトランクがスキーやスノーボードに当ると、車両や製品が損傷するおそれがあります。



洗車機にかける時は、キャリアを外してください。誤って、キャリアを取付けたままで洗車機にかけた場合は、必ずキャリアの取付状態を確認してください。

キャリアを取付けたまま洗車機にかけると、車両や製品が損傷するおそれがあります。

部品内容を確認する



本品には、次の部品が入ってます。内容が正しいかどうか確認してください。万一、不足部品がありましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。

No.	部品	数量
①	アタッチメント本体	2セット
②	キー	2個
③	取扱説明書	1部

取付方法

本品の取付けは、以下に示す準備作業・取付作業の順に行います。

参考

アタッチメントを取付けるとバーに多少の取付跡が付きますのでご了承ください。

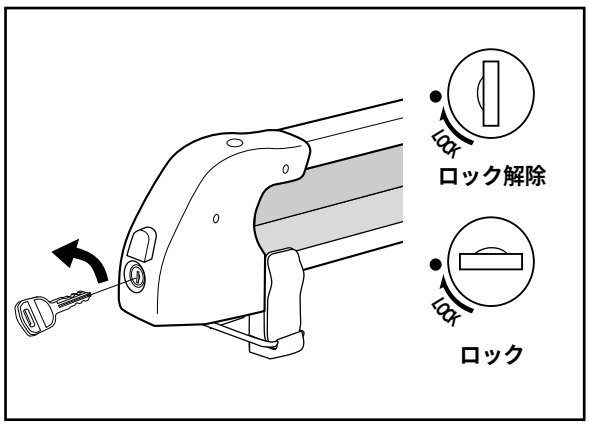
準備 1

ステー、バーを車両に取付ける

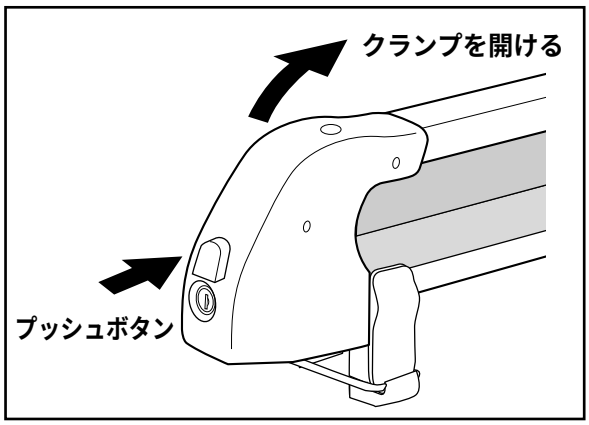
1 ベーシックステーセットの取扱説明書を見て、キャリアの前後間隔が50cm以上になるようにステーとバーを取付ける。

準備 2

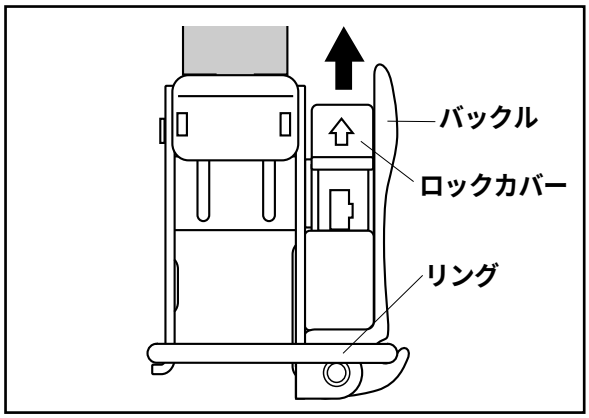
アタッチメントの取付準備をする。



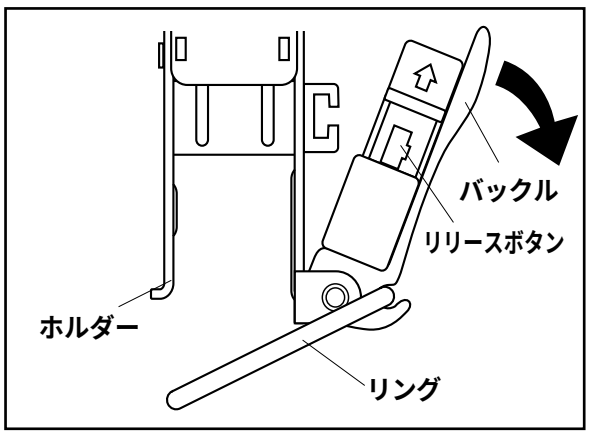
1 カギ穴にキーを差込み、“左”の方向に回してロックを解除する。



2 プッシュボタンを押しながら上方にクランプを押し上げてクランプを開ける。



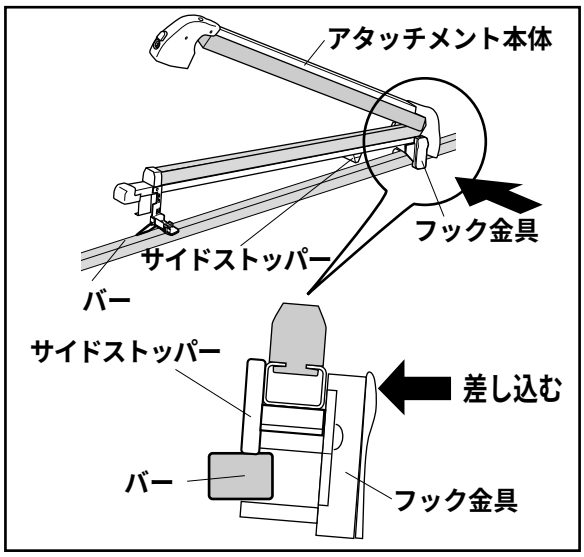
3 ロックカバーを上に押し上げる(キー側のみ)。



4 リリースボタンを押しながらバックル（前・後各 1ヶ所、計 2ヶ所）を倒して、リングをホルダーから外す。

取付 1

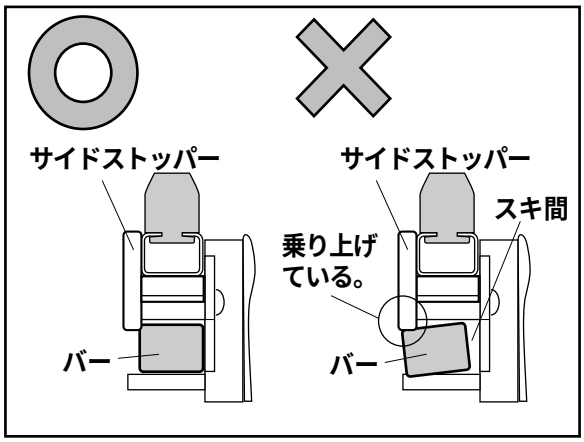
アタッチメントをバーに取付ける。

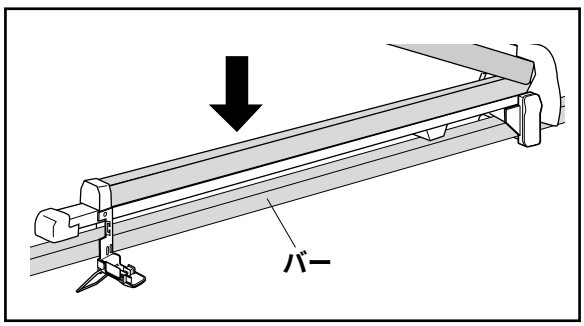


1 アタッチメント本体を斜めにしながらフック金具をサイドよりバーへ差し込む。この時フック金具がバーにあたるまでしっかり差し込む。

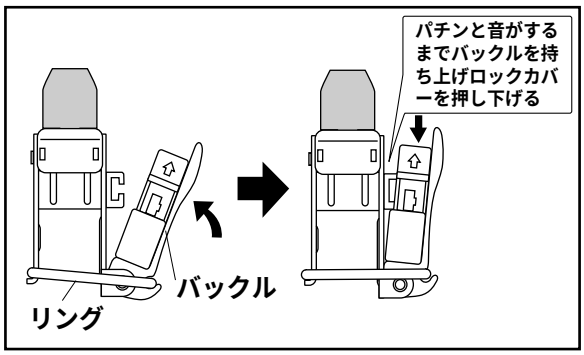
⚠警告

フック金具がバーにあたるまでスキ間のない様に差し込んでください。スキ間があるとサイドストッパーがバーに乗り上げ取付部の変形、取付不良により脱落のおそれがあります。



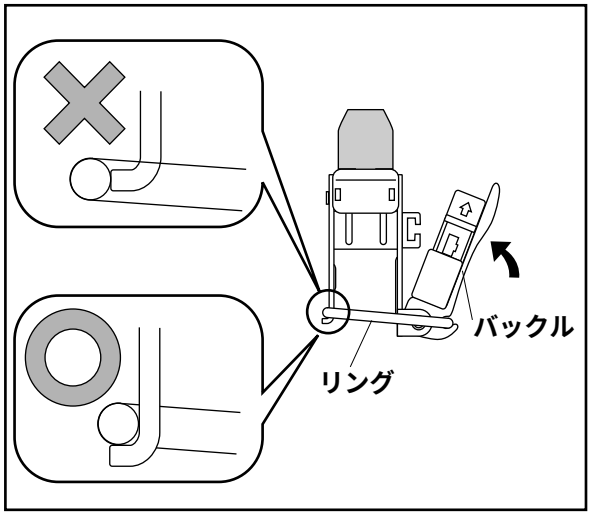


2 斜めにしたアタッチメント本体をホルダーがバーにあたるまでさげる。



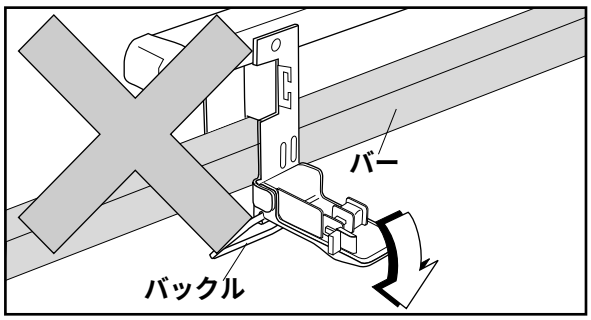
3 アタッチメント本体をバーに押しつけたままホルダーのリングを引っ掛け、バックルを「パチン」と音がするまで持ち上げる。

4 バックルが確実にホルダーにロックされていることを確認して、 ロックカバーを押し下げる。



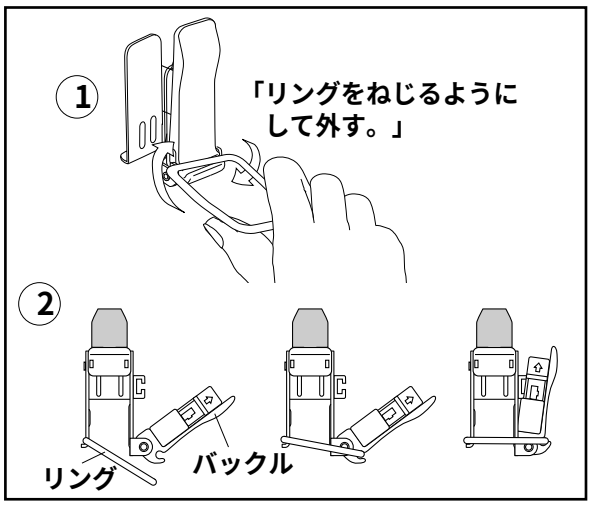
⚠注意

リングは図のように確実にホルダーに引っ掛けてください。
リングをホルダー先端部の端面に掛けバックルを持ち上げるとホルダーが破損するおそれがあります。



⚠注意

バックルを解放状態で無理に下に押し下げないでください。
ホルダーが破損するおそれがあります。

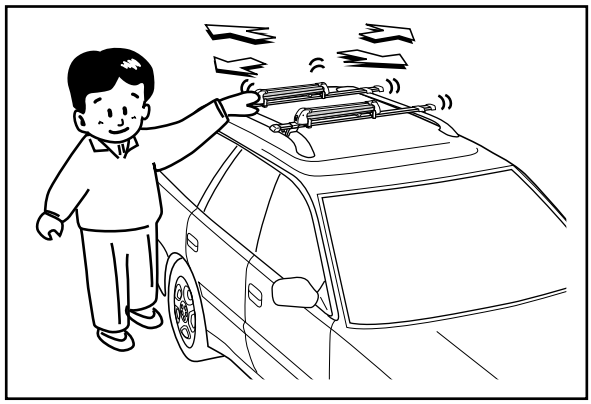


☜参考

ルーフとバーの間隔が狭くリングが掛けられない場合は、下記の手順で作業を行ってください。

①アタッチメントをバーから降ろし、リングを外す。
②再度アタッチメントをバーに載せ、左図のように取付ける。

取付2 アタッチメント取付後の確認



1 前後のアタッチメントを前後左右にゆすり、バックルのゆるみによるガタツキがないか確認する。

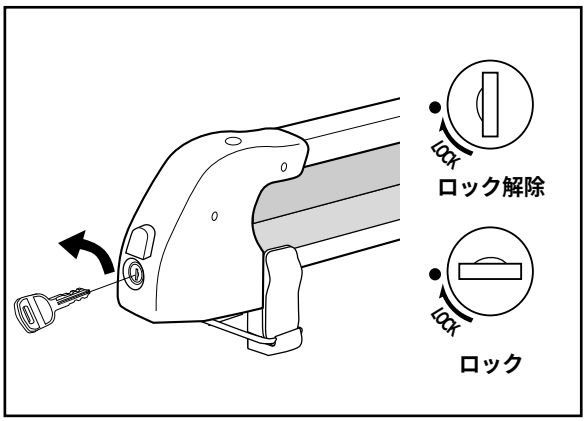
使用方法

使用 1　積載前の確認をする

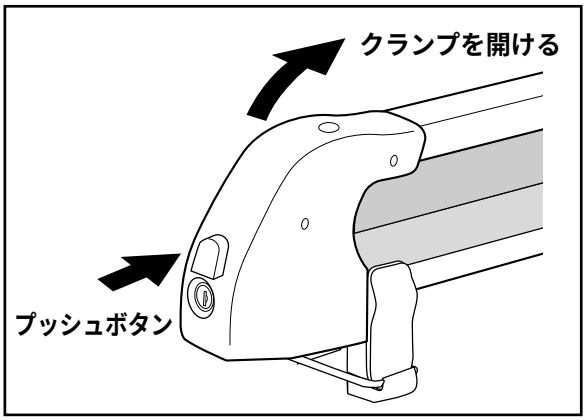
1 積載物が裸状態（カバーなし）であることを確認する。

2 積載物・積載量を 3ページの表で確認する。

使用 2　積載する

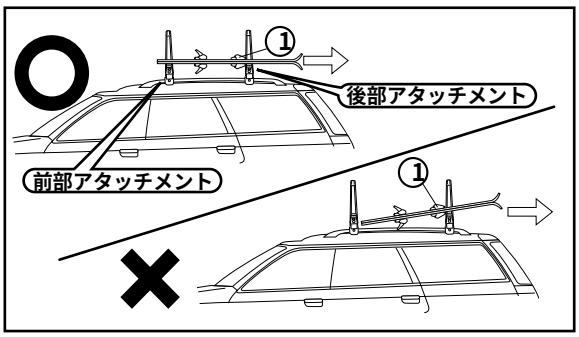


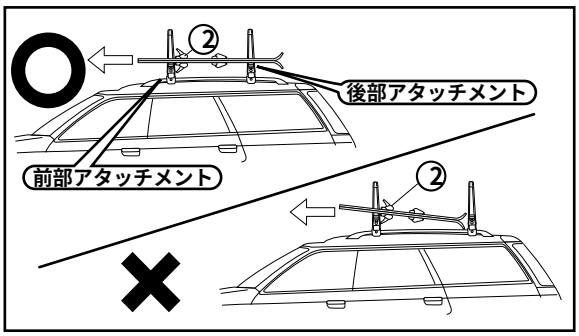
1 カギ穴にキーを差込み、“ 左 ” の方向に回してロックを解除する。



2 プッシュボタンを押しながら上方にクランプを押し上げてクランプを開ける。

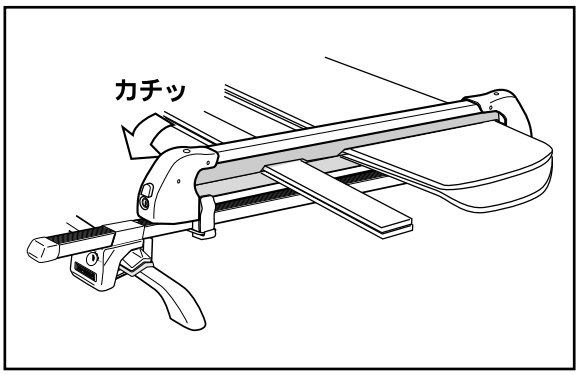
3 スキー、スノーボードが積載可能なサイズである事を下記の手順で確認する。





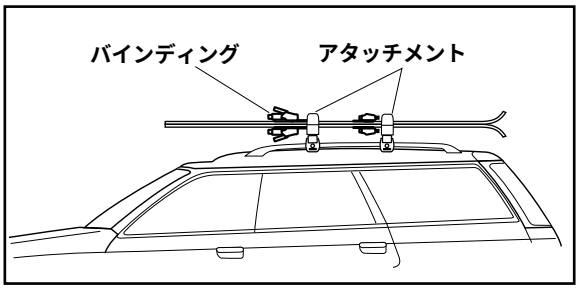
1) クランプを開けた状態で、スキーまたはスノーボードの前側を車両の後部に向けてアタッチメントに載せる。
2) 後部アタッチメントにバインディング ① が当るまでスキーまたはスノーボードをスライドさる。
3) スライドさせた結果、前部アタッチメントからスキーまたはスノーボードが外れる場合、そのスキーまたはスノーボードは積載しないでください。
4) 後部アタッチメントの確認で外れない場合でも、必ず続けて前部アタッチメントにバインディングが②当るまでスキーまたはスノーボードをスライドさせる。
5) スライドさせた結果、後部アタッチメントからスキーまたはスノーボードが外れる場合、そのスキーまたはスノーボードは積載しないでください。

4 スキー、スノーボード、ストックを下記の手順で積載してクランプを「カチッ」と音がするまで閉じる。



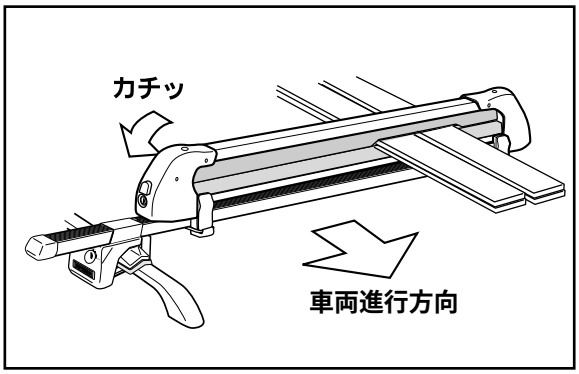
参考

スキーをおろす時は、手でクランプを下に押しながらプッシュボタンを押すと、簡単にクランプが開きます。



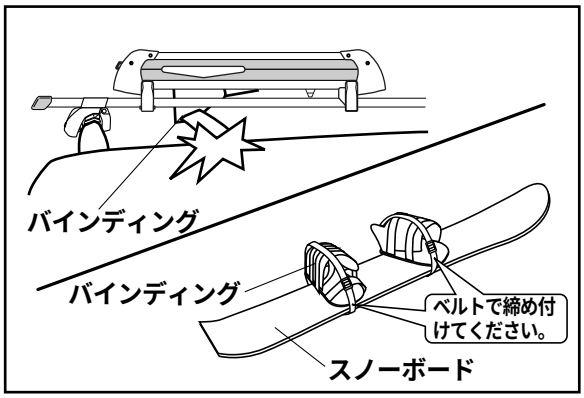
参考

バインディングが前後アタッチメントの間に入らない場合は、片方のバインディングを前後アタッチメントの間から出して積載してください。



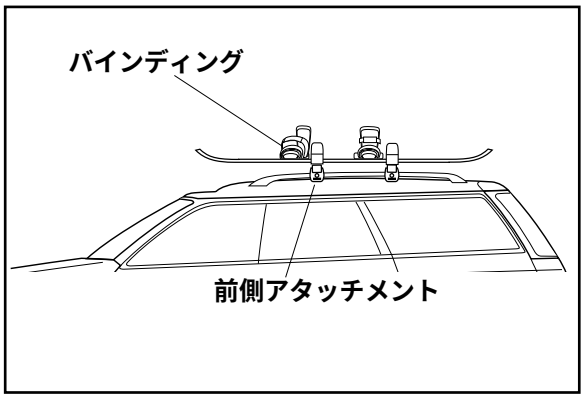
スキーの積載方法

1) スキーを合せて、テールを車両の進行方向に向けて積載する。



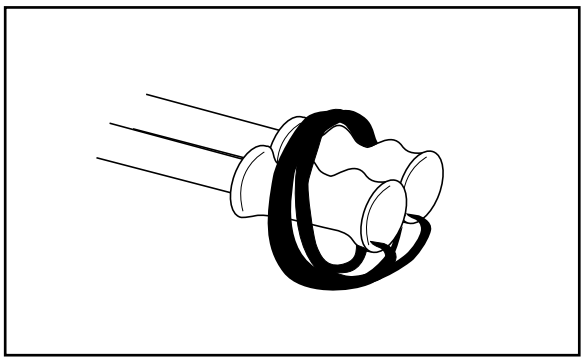
スノーボードの積載方法

1) バインディングを下向きにして積載する場合は、バインディングがルーフに当らないようにベルトなどで固定して積載する。



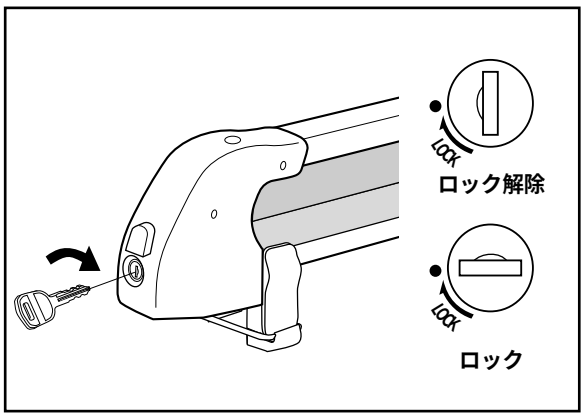
参考

- バインディングが前後アタッチメントの間に入らない場合は、片方のバインディングを前側アタッチメントの前方に出し、出したバインディングを前側アタッチメントに当たる位置に積載してください。
  走行によりスノーボードがずれる場合がありますので、高速走行前には必ずバインディングが前側アタッチメントに当たる位置に積載されているか確認してください。
- スノーボードは、1台だけでも2台合せても積載できます。



ストックの積載方法

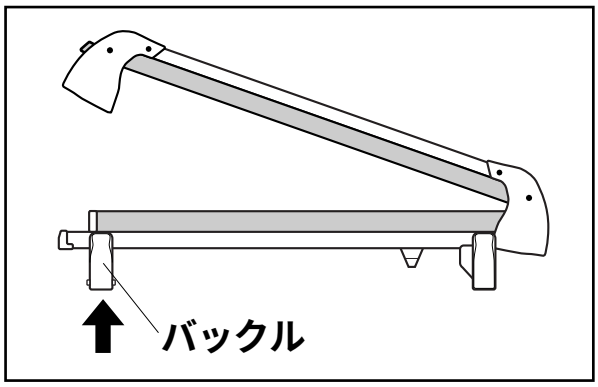
1) ストックのベルトがルーフに当らないようにグリップなどにからめて固定してから積載する。



5 キーを差込み、“右”方向に回してロックし、キーを抜く。

使用 3

走行する

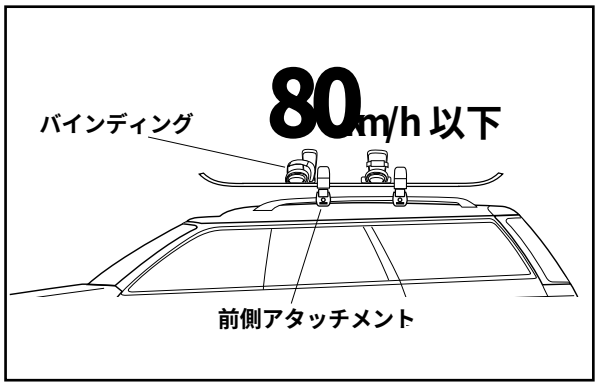


1 走行前の準備をする。

⚠警告

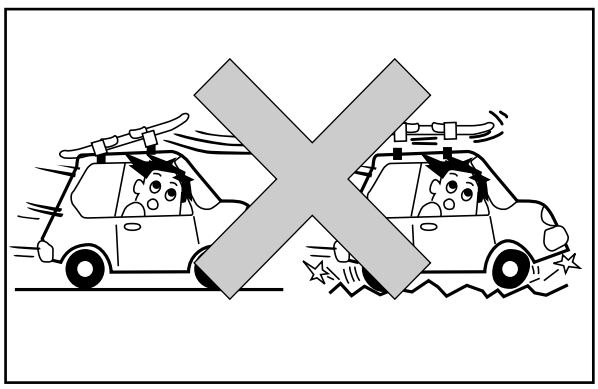
走行前に必ず前後アタッチメント合せて2ヶ所のバックルが確実のロックされていることを確認し、積載物を載せて高さ調整ノブにユルミがないように増し締めしてください。

2 スキー、スノーボード積載に適した走行をする。



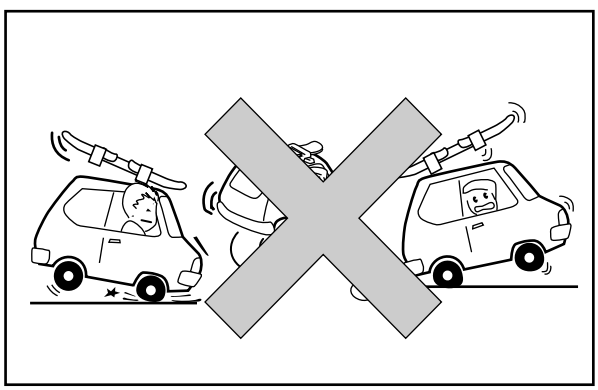
⚠警告

スノーボード積載時、バインディングが前後アタッチメントの間に入らない場合は、 片方のバインディ ングを前側アタッチメントの前方に出し、出したバインディングを前側アタッチメントに当たる位置に積載し、 必ず 80Km/H以下の速度で走行してください。
走行によりスノーボードがずれる場合がありますので、高速走行前には必ずバインディングが前側アタッチメントに当たる位置に積載されているか確認してください。



⚠警告

法定速度を守り、強風時や悪路では速度を落してください。

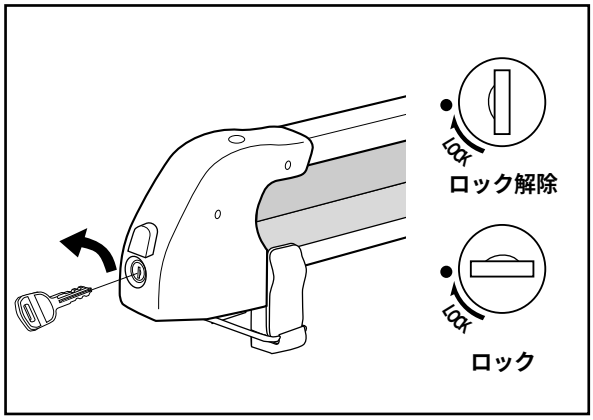


⚠注意

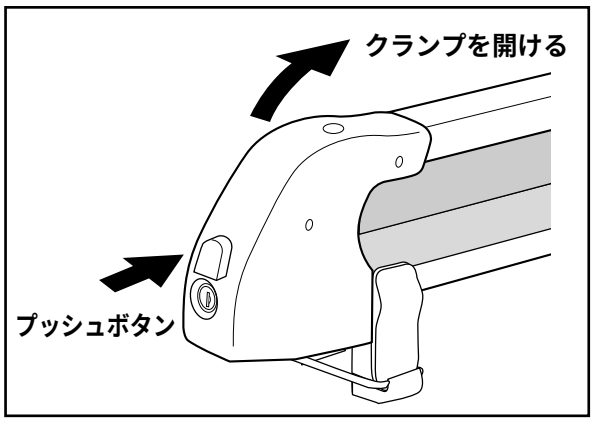
急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

使用
4

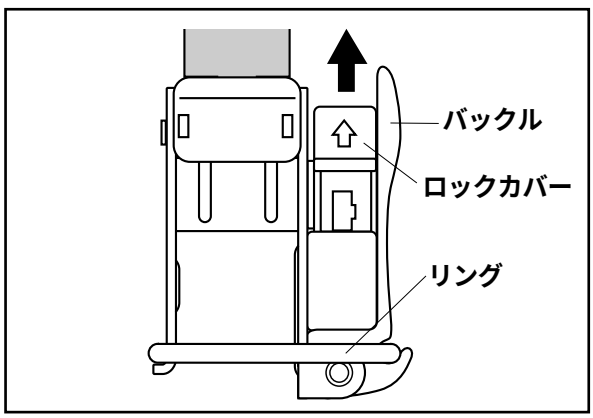
アタッチメントを取外す



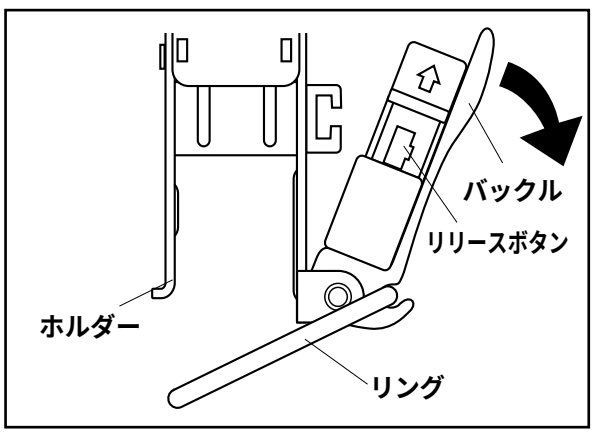
1 カギ穴にキーを差込み、“ 左 ” の方向に回してロックを解除する。



2 プッシュボタンを押しながら上方にクランプを押し上げてクランプを開ける。

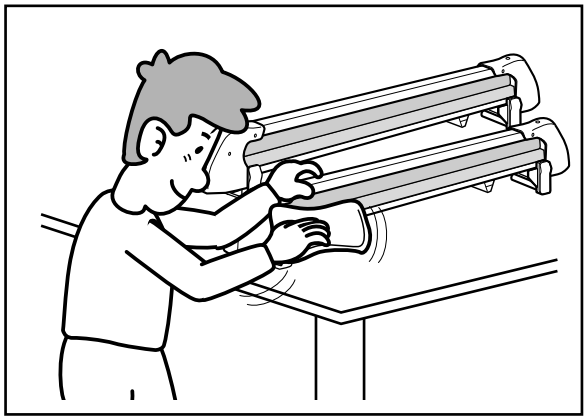


3 ロックカバーを上に押し上げる（キー側のみ）。



4 リリースボタンを押しながらバックル（前・後各 1ヶ所、計 2ヶ所 ）を倒して、リングをホルダーから外す。

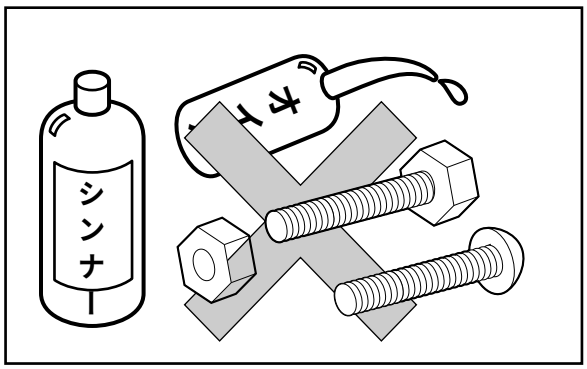
日常のお手入れ



1 水で汚れを落とす。

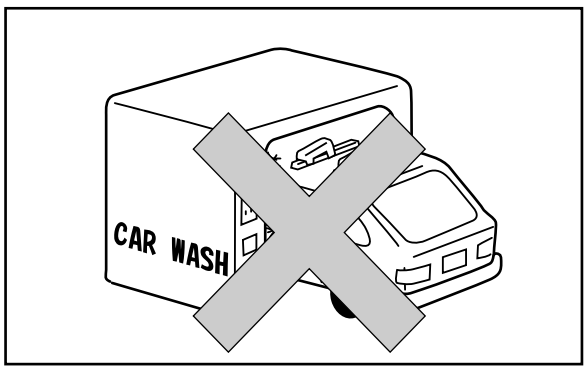
2 水を含ませ固く絞ったタオルで汚れを取除く。

3 日陰でよく乾燥させる。



参考

●シンナー等の溶剤を使用しないでください。
●ネジやボルトへの給油はしないでください。

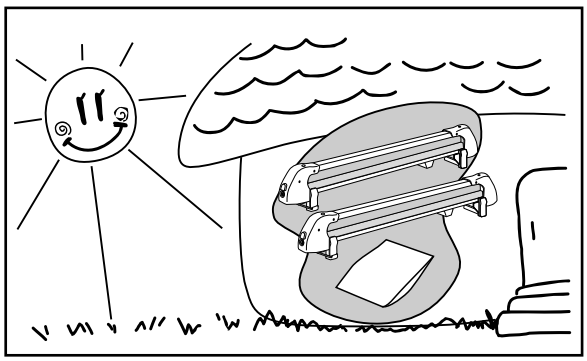


注意

洗車機にかける時は、キャリアを外してください。誤って、キャリアを取付けたままで洗車機にかけた場合は、必ずキャリアの取付状態を確認してください。

保管方法

アタッチメントを保管する



1 直射日光の当たらない乾燥した屋内に、アタッチメントを保管する。

参考

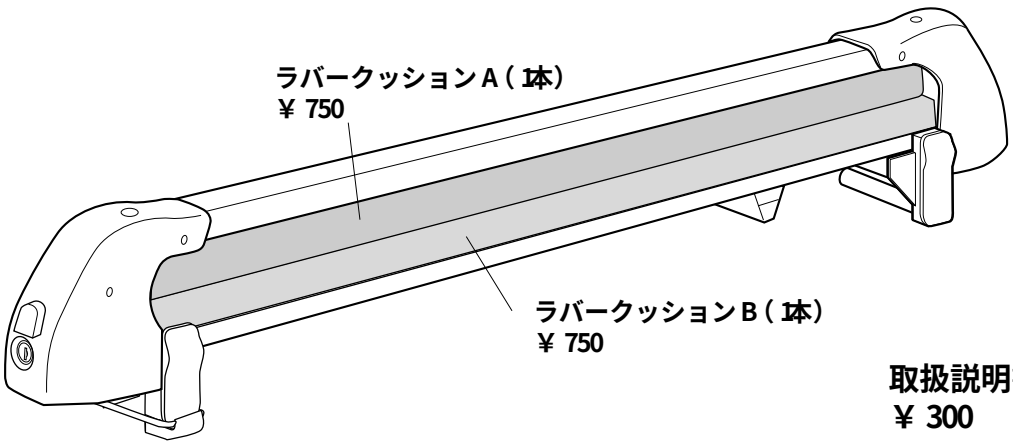
●部品は、アタッチメント本体に組付け、キーは袋に入れて保管すると便利です。
●アタッチメントを使用しない時は、車両から外してください。

純正補修パーツのご案内

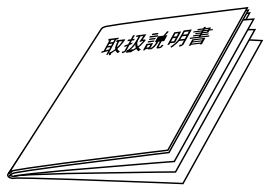
本品には、下記の純正補修パーツがあります。お求めの際には、アタッチメントを購入された販売店にパーツ No. またはパーツ名を指定してご注文ください。

参考

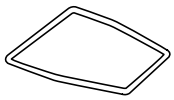
- **本品に記載する価格には消費税は含まれておりません。**
- **本品及び純正補修パーツの仕様と外観は、改良のため予告なく変更することがあります。**



取扱説明書（1部）
¥ 300



リング
ISP172
1ヶ ¥ 300



キー（1個） ¥ 800
キーNo.を確認してください。